クラウンブリッジ補綴学講座・大学院紹介

概 要　：クラウンブリッジ補綴講座

補綴学術では、根幹をなす咬合、歯科審美、接着歯学などの 理論と診療技術を習得できるとともに、補綴歯科治療に関連した最新技法や材料に精通するプログラムも企画しています。

日常臨床では、上級医による臨床技能実技指導により、確実な基本診療技能を習得し、理論に裏打ちされた高い診療技能を有する歯科医師への一歩を踏み出すことが出来ます。

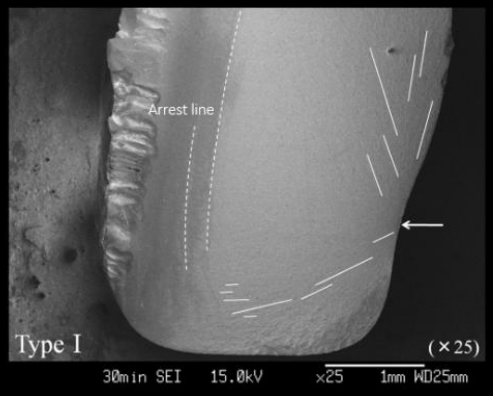
大学院生は1～5名/年。
全員4年間で修了しています。
本学卒業生のほか、日本大学、日本歯科大学、奥羽大学など他大学からも入学しています。

関連学会

日本補綴歯科学会〔認定研修機関〕
日本歯科審美学会
日本接着歯学会
日本全身咬合学会

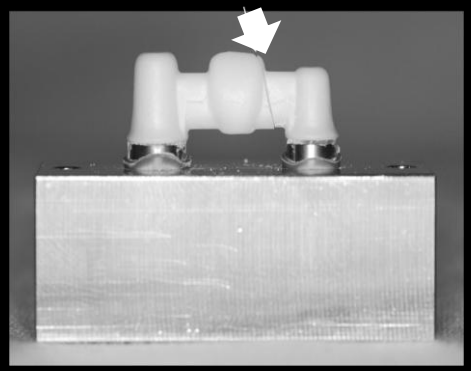
研究内容

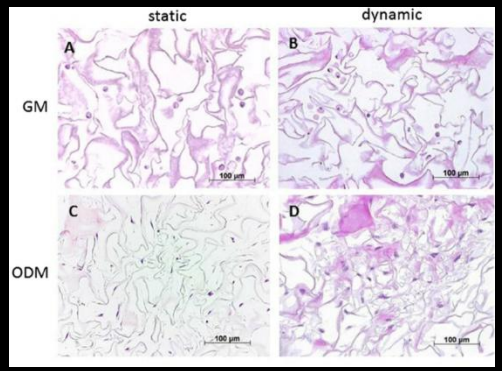
- デジタルデンティストリーに関する研究
  （CAD／CAM,オーラルスキャナー,バーチャル咬合器）
- CAD／CAM冠やオールセラミッククラウンなどの材料学的研究
- 幹細胞などをもちいた再生歯科医学的研究　　などなど



大学院修了後の主な進路

- 講座本務教員，レジデント（常勤）
- 臨床専門専修科生，臨時教員（非常勤）
- 開業医，勤務医　　など





プログラム内容

- 本学大学院所定の単位取得。
- 水道橋病院補綴科での診療（臨床技能実技）。
- 研修会（大学院報告会1回/月，講習会，勉強会，症例検討会など）に参加、発表。
- 専門学会への参加、発表。

プログラム内容

〔発表実績〕

IADR Annual meeting (2017,San Francisco)
IFED Annual meeting (2017,Toyama)
IADR Annual meeting (2016,Seoul)
AADR Annual meeting(2016,Los Angeles) など

日本歯科補綴学会学術大会 2017 横浜市
など

（関連学会の他に）
日本歯科基礎医学会 2017 塩尻市
など

取得可能な専門医･認定医

日本補綴歯科学会 専門医

認定研修機関。
5年間在籍，学会発表，ｹｰｽﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ，症例報告など

日本歯科審美学会 認定医

認定研修機関制度なし。5年間会員歴（補綴専門医は3年），
学会参加，学会発表，ｹｰｽﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝなど

日本接着歯学会 認定医

認定研修機関制度なし。
5年間会員歴，学会参加，学会発表など

日本全身咬合学会

認定研修機関制度なし。
5年間会員歴，学会参加，学会発表など

認 定 証

殿

貴殿を社団法人日本補綴歯科学会
専 門 医
として認定します

専門医登録番号　第 1932 号
初回登録日　2008 年 4 月 14 日
認定期限　2018 年 9 月 30 日

社団法人日本補綴歯科学会

・博士（歯学）になれます。

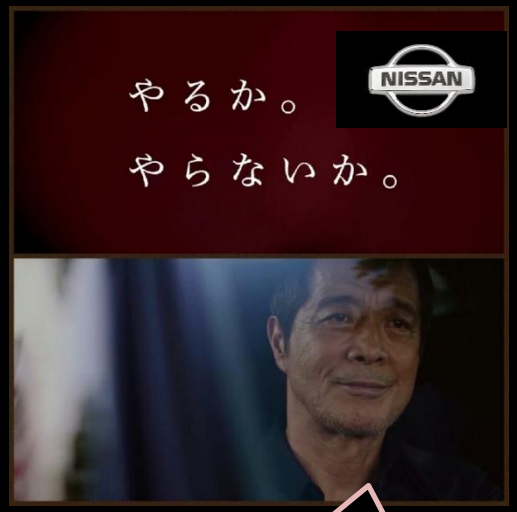
・超高齢化社会において歯冠補綴治療を習熟することは非常に有意義です。

・メタルフリー治療はじめとして、とてもニーズが多い審美歯科治療の専門家になれます。

・支台歯形成や印象採得に自信がもてます。

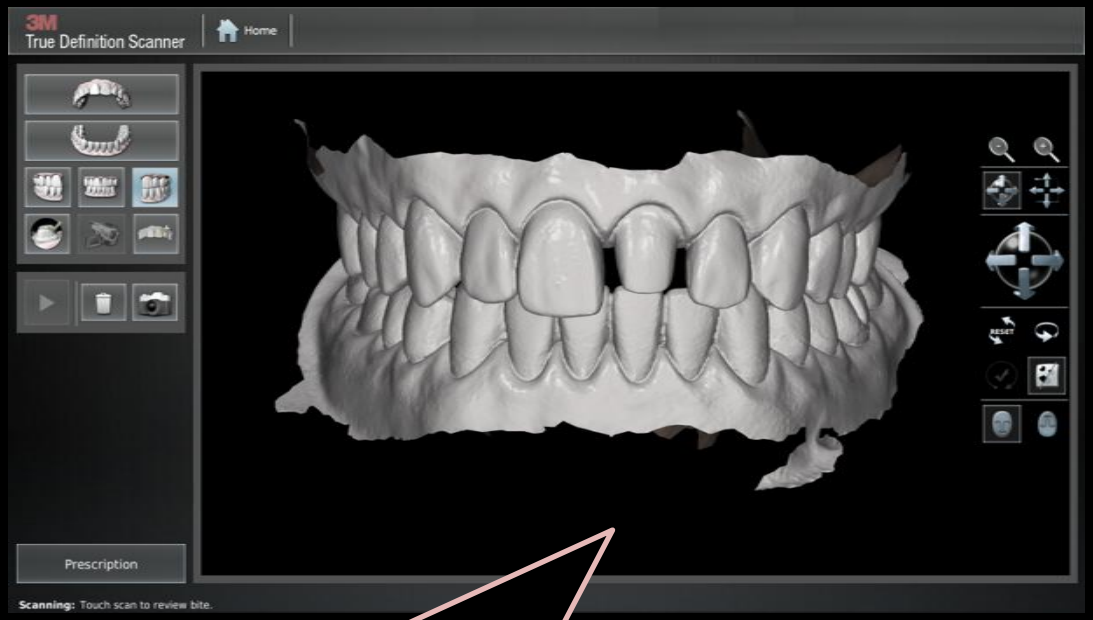
・デジタルデンティストリーに強くなれます。

200年来 ロストワックス（鋳造）法だったのが、
ここ数年でCAD/CAM法が急速に台頭してきた。



（クルマのCM）
ガラケーからスマホ
くらいが今おきてる

・デジタルデンティストリーに強くなれます。



ヘタしたら、“糸電話からスマホ”
くらいの進歩が今おきてる。

・とても仲の良い講座ですので、すぐ馴染めると思います。

たくさんのご応募をお待ちしています!